



三中だより

令和5年12月7日

12月号

調布市立第三中学校

chofu3@chofu-schools.jp

人権週間を迎えるにあたって

主幹教諭 臼井 和弘

12月4日から12月10日は、人権週間です。1948年12月10日の国連総会において、「世界人権宣言」が採択されたことを機に、翌年、法務省の人権擁護機関が、12月10日の人権デーを最終日とする1週間を「人権週間」と決めました。それ以来、この期間には、全国的に人権啓発活動が行われています。私は、子どもたちに、「人権とは、すべての人々が幸せになる権利のことで、その権利が保障されるためには、人々が、思いやりの気持ちをもって、周囲と接していくことが大切だ」と説明しています。

先月、私の担当する特別支援学級8組では、東京法務局府中支局の局員や調布市の人権委員の方々を講師に招き、人権教室を開きました。授業は、「すべての人々が、幸せに生きていくために、どのようなことを考えていかなければならないのか、まずは、一人ひとりが身近なことに目を向けていきましょう。」という問いかけから始まりました。その後子どもたちは、モニターに映し出される人権に関するマークの意味を述べたり、12色のカラーサンプルから、肌色を選択したりしました。これに関しては、12色すべてが正解であり、無意識の思い込み、偏見（アンコンシャス・バイアス）についても考えました。

＜人権に関するマークの例＞



肢体不自由であることを理由に免許に条件を付されてる方が運転する車に表示するマーク



障害者が利用できる建物、施設であることを明確に表すための世界共通のシンボルマーク。



聞こえが不自由なことを表すと同時に、聞こえない・聞こえにくい人への配慮を表すマーク。

出典：内閣府「障害者に関するマークの一例」より

さて、学校教育全体に目を向けたとき、このような人権に関わる内容については、主に道徳の授業を中心に扱われています。授業を終えたときに、子どもたちが学んだことを日常生活の中で、いかに実践的に活かしていけるかということを大切にしています。先月、1、2年生は、都内巡りの校外学習を行いました。目的は、今後活かしていけるように、公共の場でのマナーやルールを守り、班で協力し合い、訪問する名所や施設を巡って、体験的に学んでいくことです。事前学習をしっかりと行い、当日にのぞみましたが、生徒一人ひとりの性格や行動のペースは異なりますから、班としてまとまりがもてるように、思いやりをもって現状を調整し、活動していくことは、大きなチャレンジであり、難しい一面もあったことと思います。このような校外における体験的な学びは、校内の教科学習と比較して、より多くのコミュニケーション能力や協調性のある行動力が必要になってきます。思わぬことで、失敗したり、迷惑をかけたりする場面もでてくると思います。しかしながら、失敗も含めた様々な経験から多くを学び、協調して生活していく知恵を身に付けていってほしいと思います。

人権週間を迎えるにあたって、私たち大人はそのような難しさを深く理解したうえで、子どもたちが、困難な状況に立たされたときに、「こどもの人権」を尊重し、寄り添い、見守りながら、安心・安全な教育環境に貢献できているかを、今一度振り返り、考えていかなければならないと思っています。

教育目標 自他を思いやる、心豊かな人

教育目標 自ら学び考え、向上しようとする人

1 年生 校外学習

11 月 21 日に1年生が校外学習を行いました。1年生にとっては入学後、初めての校外学習です。上野・国立科学博物館をチェックポイントとし、各班で他2か所の見学場所を選定しコースの計画を立てました。事前学習では国立科学博物館で行う2つの課題について調べ、当日はお互いに協力して課題に取り組む姿が見受けられました。今回の校外学習では公共施設や交通機関での利用ルール・マナーを守り、決められた時間内に行動することを学ぶ良い機会となりました。



2 年生 校外学習

11 月 24 日は2年生が校外学習として都内を巡りました。昨年の鎌倉校外学習とは違い、行動できる範囲が広がったことを踏まえ事前学習に臨みました。来年度の修学旅行の予行演習ともいえる校外学習では与えられた課題(今回は浅草寺のチェックポイントを必ず通過すること)を達成し、時間内、会計内での行動を同時に行わなければなりません。また、トラブルに巻き込まれた時の対応も確認が必要です。昨年、今年と学んだことを生かし、来年の修学旅行に向けて実りある学校生活に繋げていきましょう。



「いのちの授業」実施のお知らせ

本校では『いのちのところの教育月間』の取り組みの一環として 12 月 14 日(木)に助産師の先生をお招きして“命の誕生”と題した講演を行っていただきます。今回、講師を務められる田中佳子氏は看護師・助産師歴 30 年。現在はフリーの助産師として活動されています。講演は 11:00～、保護者の方にも参観していただけます。申込制となっておりますので、詳細等は 12 月 1 日付配布のお知らせを参照ください。また、当日 2 校時は各クラスにて道徳授業を公開しております。保護者の皆様、ぜひご参観ください。